





工 事 請 負  
委 託 料 調 書 ( 前 金 払 , 第 回 部 分 払 , 完 了 払 )

① 件 名		
② 場 所		
③ 契 約 年 月 日		
④ 工期又は期間 年 月 日から 年 月 日まで		
⑤ 竣工 (完成) 年 月 日		
⑥ 契 約 金 額	円	年度出来高予定額 _____ 円 年度出来高予定額 _____ 円
⑦ 既 成 部 分 検 査 額	円	
⑧ 出 来 高 比 率	%	⑦÷⑥小数点以下4桁まで (以下の端数切上げ)
⑨ 支 払 検 査 額	円	⑦×9/10 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">第2回目の部分払時は記載不要</span>
⑩ 前 金 払 支 払 額	円	
⑪ 前 金 払 出 来 高 額	円	⑩ × ⑧ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">第2回目の部分払時は記載不要</span>
⑫ 前 回 ま だ の 部 分 払 額	円	
⑬ 今 回 支 払 可 能 額	円	⑨ - ⑪ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">第2回目の部分払は注5により算出</span>
⑭ 今 回 請 求 額	円	年度支払限度額 _____ 円 年度支払限度額 _____ 円

- 注1 以下の項目に当てはまる場合、この調書の提出は不要です。  
 ・ 契約の種類が、委託業務請書での契約 (前金払のないものに限る) ・ 単価契約  
 ・ 支払方法が概算払 (委託料に限る) ・ 区分払のもの
- 注2 前金払いのときは、①～④、⑥及び⑭を記入してください。
- 注3 部分払いのときは、①～④、⑥～⑩、⑬及び⑭の該当する部分を記入してください。
- 注4 完了払のときは、①～⑥、⑩、⑫及び⑭の該当する部分を記入してください。
- 注5 第2回目の部分払における⑬今回支払可能額は次の式により、備考欄で計算してください。

$$\text{計算式：部分払金の額} \leq \left[ \begin{array}{l} \text{出来高に相応す} \\ \text{る請負代金相当} \end{array} - \begin{array}{l} \text{第1回部分払対象} \\ \text{の請負代金相当額} \end{array} \right] \times \left[ \begin{array}{l} \frac{9}{10} \\ \text{前金払額} \\ \text{請負代金額} \end{array} \right]$$

備考